

長崎県知事選挙 平成30年2月4日⑧7時～20時 「投票はみんなのため」

問 長与町選挙管理委員会
☎ 883-1111

長与町の投票所で投票できる方

投票日当日満18歳以上(平成12年2月5日以前に出生した方)で長与町の選挙人名簿に登録されている方。

選挙人名簿に登録されている方のうち、投票日までに県内に転出された方は、①転出先または最寄りの市町役所から『引き続き住所を有する証明書』の交付を受け持参するか、②投票所において、引き続き県内に住所を有することの確認を受ける必要があります。
※②の場合、多少のお時間をいただきます。

期日前投票ができます

投票日に、仕事や旅行などで投票所に行けないときは、期日前投票をご利用ください。

- 投票できる期間
平成30年1月19日⑧～2月3日⑨(16日間)
- 投票時間 8時30分～20時
(土曜日・日曜日でも可)
- 投票場所
役場1階町民ホール
- 必要なもの
投票所入場券が届いていれば持参してください。
(入場券がなくても本人であることが確認できれば投票できます)
※投票所入場券は、平成30年1月18日⑧に発送する予定です。

投票所一覧

投票所	施設の名称(所在地)	投票区の区域
第1投票所	長与町役場町民ホール(嬉里郷659-1)	南田川内・丸田谷・丸田アパート・皆前・嬉里中央・定林・北陽台
第2投票所	上長与体育館(平木場郷41)	木場・大越・横平・上平・下平・三根・緑ヶ丘
第3投票所	長与町健康センター(長与町ふれあいセンター3階)(高田郷2005-3)	道の尾・高田越・九州電力黎明寮・百合野・百合野第1・百合野第2・東高田・西高田の一部
第4投票所	長与北小学校玄関ホール(斉藤郷370)	嬉里谷・三彩・上斉藤・毛屋白津・舟津・佐敷川内
第5投票所	長与南小学校玄関ホール(高田郷1196-80)	青葉台・下高田・南陽台・フォーレツインキャッスル・西高田の一部
第6投票所	ニュータウン自主防災センター(三根郷52-30)	ニュータウン東・ニュータウン中央・ニュータウン西
第7投票所	長与駅コミュニティホール(吉無田郷275)	池山・内園・井手本・辻後・のぞみの杜
第8投票所	長崎県立大学シーボルト校棟(まなび野1-1-1)	日当野・まなび野西・まなび野東・サニータウン南・サニータウン北・サニータウン東・悠久荘
第9投票所	長与町民体育館(岡郷614-4)	前田川内・岡中央・馬込一本松・塩床・川頭・岡岬

選挙公報を配布します ●配布予定日:平成30年1月25日⑧
新聞折り込みにより配布します。
また、役場・公民館などの公共施設にも備え置きますのでご利用ください。



「長与町第4次障害者計画・第5期障害福祉計画及び第1期障害児福祉計画」パブリックコメントによる意見募集について

問 福祉課障害者福祉係
〒851-2185 西彼杵郡長与町嬉里郷659番地1
☎ 801-5827 FAX 883-2061
✉ hukushi@nagayo.jp

国や県の障害者福祉施策の動向、町の障害者をめぐる環境やニーズの変化を把握し、第3次障害者計画及び第4期障害福祉計画の見直しを行い、町における新たな障害者施策の基本的方向・実施施策や障害福祉サービスの目標量を定める、「第4次障害者計画・第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画」を今年度中に策定する予定です。

今回、この計画内容に広く町民の皆さまのご意見・ご提案を反映させるため、パブリックコメント(意見公募手続)による意見募集を行います。

公募期間 平成30年1月17日⑧～31日⑨(必着)

対象者
・町内に居住・在勤・在学の方
・町内に事業所などを持つ法人・その他の団体

内容閲覧方法
・町ホームページ(<http://webtown.nagayo.jp/>)で閲覧
・町内公共施設で閲覧
(役場・ふれあいセンター・長与南交流センター・上長与地区公民館・北部地区多目的研修集会施設)

意見提出方法
所定の記入用紙などに氏名・住所・連絡先・ご意見などを記入し、持参・郵送・FAX・電子メールのいずれかの方法で福祉課障害者福祉係に提出してください。

百歳の長寿を祝って —大正6年11月13日生まれ 松浦 アサヨ 様—

お誕生日に訪問し、「おめでとうございます。これからも元気で過ごしてください」とお祝いの言葉と記念品をお贈りしました。普段はお部屋で過ごされていて、お話しすることや歌うことが好きです。若い頃は魚屋をされていて、好きな食べ物もお魚で、とくに魚の煮付けがお好きだそうです。長寿の家系で、あまり大きな病気もされず、一生懸命お仕事をされてきたとのことでした。どうぞこれからも生き生きとお元気で過ごしてください。



行政相談出前教室が 開催されました



11月14日、長与第二中学校の3年生を対象に、長与町の行政相談委員と総務省行政監視行政相談センターが、行政相談出前教室を開催しました。教室では、社会科の授業に合わせた内容で、国や行政活動の仕組みから、住民と行政組織の架け橋になる行政相談委員の役割について、学習しました。自分たちの先輩の声で、学校付近の横断歩道に信号機が設置されたという事例が紹介され、学習の後、生徒たちは熱心に、行政に関わる身近な問題について考えました。

人権擁護委員 長与第二中学校の 人権集会に参加しました



12月8日、長与第二中学校で人権集会が開催され、本町の人権擁護委員も参加しました。集会では、長崎県立盲学校教諭で、2014年「長崎がんばらんば大会」開会式で炬火の最終点火者も務めた、佐藤博美先生による講話が行われました。「視野は50円玉の穴くらい」と自身が付き合う網膜色素変性症という難病の説明から、生活を送るうえでの気づき、スポーツを通じて得た出会いや体験の数々が語られ、生徒たちは、病気を宣告された当時の気持ちや、障害者スポーツの工夫などについて、活発な質問を行い、障害者に対する思いや認識を深めました。